

一般会計の支出（目的別）

支出はどのような分野の行政サービスに使われているのか（目的別）からも見るすることができます。目的別で見ると、子育て支援や福祉、道路や港湾の整備など、幅広い分野に使われています。中でも「子育て・教育」「福祉・保健・医療」のための割合が大きくなっています。

子育て・教育に 子育て支援 市立学校などの設置・管理 保育所などの整備・運営支援 文化財の保護 学校教育 青少年育成 障害児支援 生涯学習の推進	6,106億円(16万1,882円) 30.9%
福祉・保健・医療に 生活福祉(生活保護、保険年金) 医療機能の確保 障害者・高齢者の支援 救急・災害医療体制の充実・強化 生活衛生 総合的ながん対策の推進	5,457億円(14万4,666円) 27.6%
横浜の魅力づくりや経済の発展に 多文化共生 中小企業の支援 観光MICEの推進 企業誘致・立地の促進 文化芸術創造都市による魅力創出 港湾整備・管理	2,117億円(5万6,111円) 10.7%
市役所の運営等に 市の計画策定 予算・決算の調製 選挙 人事 監査 議会	1,791億円(4万7,493円) 9.1%
道路・住宅・計画的な街づくりに 道路や河川の整備・維持管理 都市整備 再開発 住環境整備 市営住宅・公共建築物の整備・維持保全	1,638億円(4万3,432円) 8.3%
地球温暖化対策や水・緑の保全に 地球温暖化対策 緑地・公園・下水道施設の整備・維持管理	1,015億円(2万6,897円) 5.2%
地域づくりやスポーツ活動・区の運営に 地域活動支援 スポーツ振興 防犯 区役所の運営	541億円(1万4,331円) 2.7%
救急・消防に 救急、救助、消防 火災や災害の予防	468億円(1万2,408円) 2.4%
ごみの処理や減量・リサイクルに	439億円(1万1,649円) 2.2%
地下鉄・バス・水道事業に (一般会計から繰出金として支出する分)	177億円(4,689円) 0.9%

支出合計

1兆9,749億円 (市民一人あたり予算※ 52万3,558円)

※ 令和4年1月1日現在の人口377万2,029人で算出した市民一人あたりの予算額